

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	田島祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄	北海道 - 74
分水嶺区分:	H065有明山～P1266(H064方向)	(3) 山行日:	2004年	4月	26日	(4) 天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL 田島祥光	13058						
SL 助田陽一	12995						
助田梨枝子	12996						
北守 清	13077						
計			4名			計	名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	P1477(C1)～有明山～P1266～P1084(往復)												
アプローチ:	帯広～北見峠～北大雪スキー場(往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	P1477(C1)	平山	143	3	30.90	43	49	0.24	1,777		6:15		
分水嶺到達点H065	有明山	"	143	2	48.17	43	48	45.35	1,635	7:15	7:25	B-4	9
前回踏査最終地点	P1266	"											
	P1084	"	143	0	44.16	43	49	27.69	1,084	9:25	10:00	B-4	9・10
前回踏査最終地点	P1266	"											
分水嶺離別点H065	有明山	平山	143	2	48.17	43	48	45.35	1,635	12:10	12:10	B-4	10
歩行終了点	スキー場	北見峠	143	5	23.59	43	50	48.94	664	16:05			
総歩行時間(休憩時間を除く):											7時間15分		
分水嶺距離											1.9km : その他距離 7.6 km		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
H065	有明山	2	不明	不明	積雪のため確認できず

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

有明山頂上から北の肩までの200mはほぼ平坦でハイマツ地帯、肩から下って標高1,500mまではハイマツ帯ですが、積雪のためところどころ見えるだけ。1500mより下はダケカンバを主体にエゾマツ、トドマツの自然林。

(10) その他の特記事項

2004年3月21日(山行報告書:北海道-044)の北見峠からの中央分水嶺最終地点(P1266)と今回ドッキングである
有明山頂上から360°の眺望、分水嶺上のチトカニウシ山、比麻良山、平山などが見えた
出発時から午前10時ぐらまでは上空雲ひとつない快晴であったが、天候が急変し帰りの有明山頂上では5m先もみえにくいホワイトアウトとなる

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: